

日程	時間	講演名 テーマ	演題 番号	氏名(敬称略)	可否	UMIN演題名	所属
10月7日(土)	15:00~16:10	特別講演1	SL1	坂口 志文	可	制御性T細胞:その歴史と現在	大阪大学免疫学 フロンティア研究センター
10月7日(土)	16:40~17:50	特別講演2	SL2	小泉 武夫	不可	心と体のための食育学	東京農業大名誉教授(農学博士)/ 鹿児島大/琉球大/福島大/広島大/ 石川県立大
10月8日(日)	11:05~12:05	特別講演3	SL3	岡崎 拓	不可	抑制性免疫補助受容体PD-1による がん免疫と自己免疫の制御	徳島大先端酵素学研究所 免疫制御学分野
10月7日(土)	9:45~10:35	教育講演1	EL1	笠原 正登	可	臨床研究ことはじめ	奈良県立医大付属病院臨床研究センター/ 奈良県立医大臨床実証学講座
10月7日(土)	10:45~11:35	教育講演2	EL2	玉井 克人	不可	間葉系血液細胞誘導剤の開発と 皮膚難病治療への応用	大阪大再生誘導医学
10月7日(土)	13:00~13:50	教育講演3	EL3	西村 栄美	不可	毛包の再生と老化	東京医科歯科大 難治疾患研究所幹細胞医学分野
10月7日(土)	14:00~14:50	教育講演4	EL4	高田 実	可	メラノーマの転移:進化するパラダイム	医療法人社団清音会 岡田整形外科・皮膚科・眼科
10月8日(日)	9:10~10:00	教育講演5	EL5	夏秋 優	可	虫による皮膚疾患の見方	兵庫医大
10月8日(日)	10:10~11:00	教育講演6	EL6	東 禹彦	可	意外と知らない爪の診方- 外力(物理的な原因)による爪疾患	東皮フ科医院
10月8日(日)	11:15~12:05	教育講演7	EL7	大磯 直毅	可	色素異常症の見方	近畿大
10月8日(日)	11:15~12:05	教育講演8	EL8	衛藤 光	可	口唇, 口囲に生じる皮膚疾患の診方	聖路加国際病院
10月8日(日)	13:30~14:40	教育講演9 性行為感染症2017	EL9-1	立花 隆夫	可	最近の梅毒について	大阪赤十字病院
			EL9-2	木藤 克之	可	日本と世界におけるHIV/AIDSの現状	滋賀医大血液内科
10月7日(土)	13:00~14:50	シンポジウム1 社会と歩む皮膚科学	SY1-1	花戸 貴司	可	住み慣れた地域で 安心して暮らし続けるために	東近江市永源寺診療所
			SY1-2	半田 宣弘	不可	皮膚科領域における 医療機器の開発と審査	医薬品医療機器総合機構
			SY1-3	北川 裕利	可	看護師特定行為研修の現状	滋賀医大麻酔学講座
			SY1-4	松村 由美	可	リスク管理と挑戦的医療のバランス	京都大附属病院医療安全管理部
10月8日(日)	9:10~11:00	シンポジウム2 膠原病の見方	SY2-1	山岡 俊文	可	全身性エリテマトーデスの見方	大阪大
			SY2-2	小寺 雅也	可	なぜ全身性強皮症においても 早期診断、早期治療が重要なのか?	独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院
			SY2-3	濱口 儒人	不可	皮疹と自己抗体からみた皮膚筋炎	金沢大
			SY2-4	藤本 徳毅	可	成人スティル病の見方	滋賀医大
10月8日(日)	13:30~15:30	シンポジウム3 Who's new in 皮膚科学	SY3-1	大塚 篤司	不可	フィラグリンを標的とした新規アトピー治療薬 へデスヴァレーを越えるために	京都大
			SY3-2	高橋 聡文	可	ブルーリ潰瘍	滋賀医大
			SY3-3	越智 沙織	可	皮膚炎症における細胞内コレチゾール 再活性化酵素(11β-HSD1)の役割	大阪大
			SY3-4	菅原 弘二	不可	肥満細胞のアレルギー疾患以外での 役割について	大阪市立大
			SY3-5	小森 敏史	不可	当科における皮膚外科系疾患の 治療について	京都府立医大
			SY3-6	加藤 裕史	可	皮膚外科と新規治療法の開拓	名古屋市立大